

のぞみ

MV NICHIGO CHRISTMAS NEWSLETTER

クリスマスは神様からのプレゼントです。

神の賜物は、わたしたちの主キリスト・イエスにおける永遠のいのちである。

ローマ人への手紙 6:23

アメリカには様々な記念日や休みの日がありますが、子供から大人までみんなが一番好きな日はクリスマスだそうです。なぜなら、他の日と違ってプレゼントがあるからです。子供たちはいつも「今年のクリスマスのはどんなプレゼントがもらえるのかな」と期待して待ちきれません。

子供だけではなくありません。大人も同じです。愛する人のためにプレゼントを考えることは難しいですが楽しいことです。お父さんとお母さんのために、子供のために、妻のために、主人のために、日本にいる家族のためにプレゼントは贈る人にも、それを受け取る人にも大変嬉しいことです。

贈る人にとっては、贈る相手のことをしっかりと考えて、相手が喜ぶだろうと思う物を選ぶ時が喜びとなります。もらう人は、贈ってくれた人の温かい心と自分のことをよく考えてくれた優しい心に感動をうけます。

聖書は「イエス様は神様からの贈り物」だと言っています。イエス様は私たちのことをよく考えて私たちに一番必要な永遠の命を与えるために神様が贈って下さったプレゼントです。イエス様のことを考えると、神様がどれほど私たちを愛していらっしゃるのかわかるようになります。

今年のクリスマスには愛する人に愛のプレゼントであるイエス様を贈るのはいかがでしょうか。

2020年12月

朴エド

MERRY
CHRIST
MAS

MV FMC
NICHIGO

ミッション・バレーでは…

1. クリスマス野外コンサート
12月24日午後2時からミッション。バレー教会の駐車場でDrive-in クリスマス野外コンサートが行われます。車に乗ったままクリスマス・コンサートを楽しむことができます。ぜひお越しください。
 - 日時：12月24日（木曜日）午後2時
 - 場所：ミッション・バレー教会の駐車場
2. 12月22日から23日まで朴先生は純福音教会の断食祈禱院に行く予定です。2021年と教会の皆さんのために祈るためです。もし先生に祈って欲しいことがあれば遠慮なくご連絡ください。
3. 英語部のマコ牧師が11月22日の礼拝を最後にLa Puenteにあるエバーグリーン教会に転職されました。マコ牧師のこれからの働きのため、お祈りください。マコ牧師から寄せられたメッセージの抜粋です。

「人は心に自分の道を思い巡らす。しかし、その人の歩みを確かなものにするのは主である。」

（箴言 16：9）

神様からの召しを受け、兄の働く、エバーグリーン教会に移ることになりました。

MV教会は自分も含め、妻、息子、父親が洗礼をうけた教会でもあるし、過去9年間過ごした、自分の母教会なので、そこを離れることはとても辛いことです。しかし、主の言葉に素直に従う決心をしました。

日語部の皆さん、これまで私や私の家族に注いで下さった愛に感謝します。そして日語部のミニストーリーを通して神様の栄光が更に表わされ、多くの方が救いに導かれるようにお祈りしています。

白血病闘病中のマコ牧師の息子さん Jordan 君の近況を片山百合子姉がまとめてくださいました。お祈りください。

現在ジョーダンにはチルドレン・ホスピタル L.A. に月2～4回通っています。今は家でIVではなく経口錠剤の抗癌治療を2週間しています。IV治療で無いので癌科の先生には1週間おきに行っています。彼の健康状態は全体的に良く元気にしており、腹痛や不快感等の副作用も最小限みたいです。時々体の痛みを訴える事が有りますが、マッサージをしてやると収まります。彼は6年生で、今はズームでの遠隔教育を受けており、頑張っていて勉強しています。お祈りの課題としては

1. 抗癌剤の副作用が無い、最小限である様に
2. 学業を続けて行ける様にとの励まし
3. 続けて抗癌剤の効果が表れます様に
4. 我々の神への愛が成長し続け、神との関係が益々強くなっていきます様に。

クリスマスの願い！



フィーちゃんわプレゼントがほしいです。サンタさんにクッキーをあげたい。 **フィーちゃん**



サンタさんがくるのをたのしみにしています。 **そらちゃん**

